

2

最終処分場建設工事に係る調査結果

2-1

大気質

建設工事における重機の稼働が周辺に及ぼす影響を把握するため、最終処分場区域に隣接する集落近傍1地点において、大気質（窒素酸化物、二酸化硫黄）の調査を実施しました。

その結果、表2-1に示したとおり、環境基準の設定されている二酸化窒素、二酸化硫黄については、いずれも環境基準を下回る値でした。二酸化窒素については中央公害対策審議会答申の短期曝露指針値（ NO_2 の1時間値が0.1～0.2ppm以下）が示されていますが、これを下回る値でした。

表2-1 建設工事中大気質調査結果

項 目		NO (ppm)	NO_2 (ppm)	NO_x (ppm)	SO_2 (ppm)
環境基準	1時間値の 1日平均値	—	0.04～ 0.06以下	—	0.04以下
	1時間値	—	—	—	0.1以下
指針値	1時間値	—	0.1～ 0.2以下	—	—
平成24年 4月16日～17日	日平均値	0.010	0.012	0.021	0.003
	1時間値の最大値	0.074	0.021	0.091	0.006
平成24年 7月9日～10日	日平均値	0.006	0.008	0.013	0.005
	1時間値の最大値	0.039	0.016	0.055	0.009
平成24年 10月15日～16日	日平均値	0.007	0.009	0.016	0.005
	1時間値の最大値	0.033	0.020	0.050	0.014
平成25年 1月23日	日平均値	0.003	0.010	0.011	0.002
	1時間値の最大値	0.023	0.024	0.047	0.004

※環境基準：「大気の汚染に係る環境基準について」（昭和48年環告25）

「二酸化窒素に係る環境基準の改定について」（昭和53年環告38）

指 針 値：「中央公害対策審議会答申の短期曝露指針値」（昭和53年3月）

最終処分場の建設工事が周辺に及ぼす影響を把握するため、最終処分場敷地境界において、建設騒音・建設振動の調査を実施しました。

調査の結果は、表 2-2 に示したとおりであり、春季の建設騒音は 52～55dB、建設振動は 34～43dB、夏季の建設騒音は 57～60dB、建設振動は 30～34dB、秋季の建設騒音は 59～67dB、建設振動は 30 未満～46dB、冬季の建設騒音は 49～61dB、建設振動は 30 未満～34dB でした。

今回の調査結果を「特定建設作業に伴って発生する騒音の規制に関する基準（敷地境界：85dB）」及び「特定建設作業に伴って発生する振動の規制に関する基準（敷地境界：75dB）」と比較すると、騒音、振動のいずれの調査地点・調査時期もこの基準を満足する結果でした。

表 2-2 建設工事中の騒音・振動調査結果

調査年月日	調査地点	建設騒音 (L ₅) (dB(A))	建設振動 (L ₁₀) (dB(Z))
平成 24 年 5 月 8 日	No. 1	55	43
	No. 2	54	34
	No. 3	52	36
平成 24 年 7 月 18 日	No. 1	57	34
	No. 2	57	30
	No. 3	60	31
平成 24 年 10 月 16 日	No. 1	59	35
	No. 2	61	30 未満
	No. 3	67	46
平成 25 年 1 月 21 日	No. 1	61	34
	No. 2	51	30 未満
	No. 3	49	30 未満
規制基準※		敷地境界：85	敷地境界：75

※：「特定建設作業に伴って発生する騒音の規制に関する基準」

「特定建設作業に伴って発生する振動の規制に関する基準」

最終処分場の建設工事による濁水の影響を把握するため、最終処分場区域内に設置した濁水処理設備出口において、濁水の調査を実施しました。

その結果は表 2-3 に示したとおり、評価書の予測結果を下回る値であり、農業用水基準も下回る値でした。

なお、当該処理設備は、降雨に応じて適宜濁水処理を行い処理水の放流をしていることから、各月 1 回の調査としていますが、豪雨時の状況についても把握するため、別途、豪雨時の調査

を実施し、その結果を表 2－4 に示しました。

調査日を含む 5 日間の降雨状況を表 2－5 に示しました。

結果、当該処理設備については、豪雨時においても十分な濁水処理を施したうえで放流しています。

表 2－3 濁水調査結果

(単位：mg/ℓ)

調査年月日	浮遊物質 (SS)	評価書予測結果※	農業用水基準
平成 24 年 4 月 25 日	22	25～28	100 以下
平成 24 年 5 月 30 日	3.1		
平成 24 年 6 月 27 日	6.8		
平成 24 年 7 月 25 日	2.2		
平成 24 年 8 月 29 日	6.5		
平成 24 年 9 月 26 日	4.9		
平成 24 年 11 月 12 日	12		
平成 24 年 11 月 30 日	12		
平成 24 年 12 月 19 日	20		
平成 25 年 1 月 30 日	22		
平成 25 年 2 月 27 日	17		

※：評価書の予測結果は「第 1 期埋立区域前期及び後期」の降雨量 40mm で予測した結果を用いた。

表 2－4 濁水調査結果

(単位：mg/ℓ)

調査年月日	浮遊物質 (SS)	評価書予測結果※	農業用水基準
平成 24 年 6 月 20 日	<1.0	25～83	100 以下
平成 24 年 9 月 20 日	25		

※：評価書の予測結果は「第 1 期埋立区域前期及び後期」の降雨量 40mm 及び 124mm で予測した結果を用いた。

表 2－5 降雨の状況

(単位：mm/日)

調査年月日	調査当日	調査前日	調査 2 日前	調査 3 日前	調査 4 日前
平成 24 年 6 月 20 日	0.0	72.0	0.0	6.0	87.5
平成 24 年 9 月 20 日	0.0	0.0	82.5	17.5	6.0

※：降雨量データは「気象庁ホームページ（電子閲覧室）」の「四日市特別地域気象観測所」による。